

あたたかい子
かしこい子
たくましい子

学校だより

つよし

—第45号—

令和3年3月15日
平戸市立津吉小学校
文責 校長 田川定司

6年生 御卒業おめでとうございます！

昨年度は学校が全国一斉に臨時休校となる中、卒業式も縮小しての開催となりました。あれからもう一年です。当時は、卒業生がかわいそうだ・・・と感じていたのですが、実は、当時の5年生が最も大きな影響を受けることになりました。この困難に直面し、本来できることが制限され続けた現6年生は、様々な思いを抱えながらも、この一年よく頑張りました。学校は、「最上級生の姿」が後輩の見本となることで、より良い伝統が築き上げられていきます。6年生は、今できることに一生懸命取り組む中で、これまでにない心の成長が見られました。「いつも通りできなかったこと」が、6年生を強く・たくましくしてくれたようにも感じます。「人は、人との関わりによって成長する」ものです。長い休校期間が教えてくれた「学校でみんなと学ぶことの価値」を大きく受け止めたからこそその成長だったと感じています。いよいよ18日（木）は卒業式があります。18名の卒業生が、人との出会いに恵まれ、ふるさとを思い、人への感謝を忘れず、新しいことに挑戦し続ける人であることを願っています。



4年生にプレゼントをいただきました

3月4日（木）に更生保護女性会の皆様に御来校いただき、二分の一人成人式を迎えた4年生に「しおり」をプレゼントしていただきました。手作りの温かみのあるしおりには、「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」などのあいさつや言葉を大切にして、素直に育ってほしいという

メッセージが込められていました。このように、地域の皆様に子供たちの成長を見守っていただいていることに感謝いたします。

